

問1 明治新政府が、外国の機械や技術を積極的に取り入れて官営工場を建てるなど、近代産業を発達させようとした政策を何とといいますか。

1. 富国強兵 2. 文明開化 3. 地租改正 4. 殖産興業

問2 1910年に、日本が朝鮮（韓国）を一つの国にまとめて、植民地にした出来事を何とといいますか。

1. 満州事変 2. 日清戦争 3. 韓国併合 4. 日露戦争

問3 最初の衆議院議員選挙で、選挙権（投票する権利）が与えられたのは、どのような人ですか。

1. すべての20歳以上の男子 2. 15円以上の税金を納める、25歳以上の男子 3. 10円以上の税金を納める、20歳以上の男子 4. 15円以上の税金を納める、25歳以上の男女

問4 1925年に実現した、25歳以上のすべての男子に衆議院議員の選挙権が与えられるようになった制度を何とといいますか。

1. 国家総動員法 2. 大日本帝国憲法 3. 普通選挙 4. 治安維持法

問5 明治時代、産業の発達にともなっておこった、足尾銅山から流れ出た毒による公害問題のことを何とといいますか。

1. 秩父事件 2. 米騒動 3. 足尾銅山鉍毒事件 4. 戊辰戦争

問6 国が海外から入ってくる品物にかかる税金の額を、自分たちの判断で自由に決めることができる権利を何とといいますか。

1. 国家主権 2. 領事裁判権 3. 関税自主権 4. 治外法権

問7 明治政府が「四民平等」を進めたことによって、平民の人々ができるようになったことは何ですか。

1. 職業や住む場所を自由に選ぶこと 2. 外国から新しい機械を買い取ること 3. 自分の土地をすべて政府に返すこと 4. 藩の代わりに県を新しく作ること

問8 ノルマントン号事件において、日本人乗客が全員亡くなったにもかかわらず、イギリス人の船長が軽い罰だけで済んでしまったのはなぜですか。

1. 日本が外国と結んでいた不平等条約があったから 2. 亡くなった乗客に原因があったとされたから 3. 船長が日本の法律を守る約束をしていたから 4. 沈没した船が日本の船だったから

問9 1923年に発生し、東京や横浜などの関東各地に大きな被害をもたらした大地震を何とといいますか。

1. 東日本大震災 2. 新潟地震 3. 阪神・淡路大震災 4. 関東大震災

問10 1978年に、日本と中国との間で結ばれた条約は何ですか。

1. 日韓基本条約 2. 日米安全保障条約 3. サンフランシスコ平和条約 4. 日中平和友好条約

問11 自由民権運動の中心人物であり、国会の開設を政府に強く求めた人物はだれですか。

1. 板垣退助 2. 福沢諭吉 3. 西郷隆盛 4. 伊藤博文

問12 1894年にイギリスと交渉し、不平等条約の一部を改正して領事裁判権をなくすことに成功した外務大臣はだれですか。

1. 小村寿太郎 2. 板垣退助 3. 陸奥宗光 4. 伊藤博文

問13 大正時代に広まった、国民の力で政治を進めようとする民主主義の考え方や、さまざまな民衆運動のことを何とといいますか。

1. 江戸時代の三大改革の動き 2. 昭和時代の高度経済成長の動き 3. 明治時代の文明開化の動き 4. 大正時代の民主主義の動き

問14 1894年に、朝鮮での勢力を広げようとして、日本と清（中国）の間でおこった戦争は何ですか。

1. 第一次世界大戦 2. 太平洋戦争 3. 日露戦争 4. 日清戦争

問15 各地でつくられた憲法案の一つである「五日市憲法」は、だれがまとめたものですか。

1. 明治政府の役人 2. 外国から招かれた学者 3. 地域の自由民権派の青年 4. 天皇を中心とする貴族

問16 拉致問題は、日本とどこの国との間にある、解決すべき重要な問題ですか。

1. 中華人民共和国 2. 北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国） 3. アメリカ合衆国 4. 大韓民国

問17 1871年に廃藩置県が行われたあと、新しく置かれた府県はだれが治めることになりましたか。

1. それまで藩を治めていた大名 2. その土地に住む一般の農民 3. 政府が任命した役人 4. 外国から招かれた専門家

問18 第二次世界大戦の期間中に、日本が東南アジアへ軍隊を進めた主な目的は何ですか。

1. 石油などの資源を確保するため 2. アメリカと同盟を結ぶため 3. ヨーロッパの国々と協力するため 4. 平和を守るため

答え合わせ・解説 No.6

問1	答え 4 殖産興業	明治新政府が近代産業を発達させるために、外国の技術を取り入れて官営工場を建てた政策を「殖産興業」といいます。
問2	答え 3 韓国併合	1910年に日本が朝鮮（韓国）を併合して植民地とした出来事を「韓国併合」といいます。
問3	答え 2 15円以上の税金を納める、25歳以上の男子	最初の衆議院議員選挙では、15円以上の税金を納める25歳以上の男子だけに選挙権があたえられました。
問4	答え 3 普通選挙	1925年に、25歳以上のすべての男子に衆議院議員の選挙権をあたえる普通選挙の制度が実現しました。
問5	答え 3 足尾銅山鉱毒事件	産業の発達にともなって、足尾銅山から毒が流れ出たことでおこった公害問題を足尾銅山鉱毒事件といっています。
問6	答え 3 関税自主権	外国からの輸入品にどれくらいの税金をかけるかというルールを、その国自身が自由に決められる権利のことです。明治時代の初め、日本が結んでいた不平等条約では、日本はこの権利を認められていませんでした。
問7	答え 1 職業や住む場所を自由に選ぶこと	四民平等によって、それまで制限されていた職業や住む場所を、だれでも自由に選べるようになりました。
問8	答え 1 日本が外国と結んでいた不平等条約があったから	当時、日本は外国と不平等条約を結んでいたため、日本で罪を犯した外国人を日本の法律で裁くことができず、船長は軽い罰だけで済んでしまいました。
問9	答え 4 関東大震災	1923年に東京や横浜など関東地方の広い範囲に大きな被害をもたらした大地震を関東大震災といっています。
問10	答え 4 日中平和友好条約	1978年に日本と中国の間で結ばれた条約は、日中平和友好条約です。
問11	答え 1 板垣退助	板垣退助は、政府による独りよがりな政治に反対し、全国の人々に「国会を開こう」と呼びかけました。この呼びかけによって多くの人が政治に関心を持つようになり、日本に議会政治が根付くきっかけを作りました。
問12	答え 3 陸奥宗光	1894年にイギリスとの交渉により、不平等条約の一部である領事裁判権をなくすことに成功した外務大臣は陸奥宗光です。
問13	答え 4 大正時代の民主主義の動き	大正時代には、国民の力で政治を進めようとする民主主義の考え方や、さまざまな民衆運動が盛んになりました。
問14	答え 4 日清戦争	1894年に朝鮮での勢力拡大をめぐる、日本と清（中国）の間でおこった戦争を日清戦争といっています。
問15	答え 3 地域の自由民権派の青年	五日市憲法は、政府が作ったものではなく、地域の自由民権派の青年たちが自主的に話し合っただけでまとめた憲法案です。
問16	答え 2 北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）	拉致問題は、日本と北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）との間にある、解決すべき重要な問題です。
問17	答え 3 政府が任命した役人	廃藩置県によって各地の藩は廃止され、政府が新しく任命した役人が府県を治めることになりました。
問18	答え 1 石油などの資源を確保するため	戦争が長びくなか、日本は戦いを続けるために必要な石油や鉄などの大切な資源が不足していました。そのため、それらの資源が豊富な東南アジアへ軍隊を進めるといった判断をしました。

問1 高度経済成長の時期に、人や物を速く運ぶために日本で新しく整備されたものはどれですか。

1. 飛行船や人力車 2. 蒸気機関車や馬車 3. 参勤交代のための街道 4. 東海道新幹線や高速道路

問2 1894年にイギリスと交渉し、不平等条約の一部を改正して領事裁判権をなくすことに成功した外務大臣はだれですか。

1. 小村寿太郎 2. 板垣退助 3. 陸奥宗光 4. 伊藤博文

問3 1910年に、日本が朝鮮（韓国）を一つの国にまとめて、植民地にした出来事を何とといいますか。

1. 満州事変 2. 日清戦争 3. 韓国併合 4. 日露戦争

問4 1925年に実現した、25歳以上のすべての男子に衆議院議員の選挙権が与えられるようになった制度を何とといいますか。

1. 国家総動員法 2. 大日本帝国憲法 3. 普通選挙 4. 治安維持法

問5 1918年に起きた米騒動は、どの県から始まって全国へと広がりましたか。

1. 新潟県 2. 石川県 3. 福井県 4. 富山県

問6 1894年に、朝鮮での勢力を広げようとめぐる、日本と清（中国）の間でおこった戦争は何ですか。

1. 第一次世界大戦 2. 太平洋戦争 3. 日露戦争 4. 日清戦争

問7 1873年に下された徴兵令によって、新しく兵役（兵隊になること）の義務を負うことになったのは、どのような人ですか。

1. 20才になった男子 2. 20才になった女子 3. 15才になった男子 4. すべての武士

問8 1956年にソ連との国交を回復したことで、日本が認められたできごとは何ですか。

1. ヨーロッパ連合への加盟 2. 国際連盟への加盟 3. 国際連合への加盟 4. 東南アジア諸国連合への加盟

問9 1945年8月6日に、原子爆弾（原爆）が投下された都市はどこですか。

1. 京都 2. 東京 3. 長崎 4. 広島

問10 明治時代になり、西洋の文化がとり入れられ、都市部を中心に人々のくらしが大きく変化したことを何とといいますか。

1. 文明開化 2. 殖産興業 3. 自由民権 4. 富国強兵

問11 日本がサンフランシスコ平和条約と同時に、アメリカとの間で結んだ条約は何ですか。

1. 日中共同声明 2. 日韓基本条約 3. 日米安全保障条約 4. 日ソ共同宣言

問12 最初の衆議院議員選挙で、選挙権（投票する権利）が与えられたのは、どのような人ですか。

1. すべての20歳以上の男子 2. 15円以上の税金を納める、25歳以上の男子 3. 10円以上の税金を納める、20歳以上の男子 4. 15円以上の税金を納める、25歳以上の男女

問13 足尾銅山鉱毒事件は、どのようなことが原因でおこった公害問題ですか。

1. 産業の発達にともなって、銅山から毒が流れ出したこと 2. 鉄道の建設によって、近くの山林が切り開かれたこと 3. 外国との貿易が始まり、生糸が不足したこと 4. 工場が増えたことで、都市の空気が汚れたこと

問14 1871年に、明治政府がそれまでの藩をなくして新しく府県を置き、政府が選んだ役人に治めさせるようにした改革を何とといいますか。

1. 文明開化 2. 版籍奉還 3. 廃藩置県 4. 地租改正

問15 日本が第一次世界大戦に加わる理由となった、日本と同盟を結んでいた国はどこですか。

1. イギリス 2. フランス 3. ロシア 4. アメリカ

問16 治安維持法は、どのようなことと同時に、政府によってつくられましたか。

1. 外国との貿易が禁止されること 2. 普通選挙の選挙権が与えられること 3. 新しい憲法がつけられること 4. すべての工場が国のものになること

問17 帝国議会の「衆議院」と「貴族院」の違いとして、正しいものはどれですか。

1. どちらも選挙はおこなわれなかった 2. 貴族院の議員だけが選挙で選ばれた 3. どちらも国民の選挙で選ばれた 4. 衆議院の議員だけが選挙で選ばれた

問18 ノルマントン号事件において、日本人乗客が全員亡くなったにもかかわらず、イギリス人の船長が軽い罰だけで済んでしまったのはなぜですか。

1. 日本が外国と結んでいた不平等条約があったから 2. 亡くなった乗客に原因があったとされたから 3. 船長が日本の法律を守る約束をしていたから 4. 沈没した船が日本の船だったから

答え合わせ・解説 No.7

問1	答え 4 東海道新幹線や高速道路	高度経済成長の時期には、経済の発展にともなって東海道新幹線や高速道路などが整備されました。
問2	答え 3 陸奥宗光	1894年にイギリスとの交渉により、不平等条約の一部である領事裁判権をなくすことに成功した外務大臣は陸奥宗光です。
問3	答え 3 韓国併合	1910年に日本が朝鮮（韓国）を併合して植民地とした出来事を「韓国併合」といいます。
問4	答え 3 普通選挙	1925年に、25歳以上のすべての男子に衆議院議員の選挙権をあたえる普通選挙の制度が実現しました。
問5	答え 4 富山県	米騒動は、1918年に富山県から始まり、その後全国へと広がっていきました。
問6	答え 4 日清戦争	1894年に朝鮮での勢力拡大をめぐる、日本と清（中国）の間でおこった戦争を日清戦争といっています。
問7	答え 1 20才になった男子	徴兵令では、身分に関わらず20才になった男子に兵役の義務が課されました。
問8	答え 3 国際連合への加盟	日本は1956年にソ連との国交を回復したことで、国際社会への復帰を果たし、国際連合への加盟が認められました。
問9	答え 4 広島	原子爆弾は、1945年8月6日に広島へ、8月9日に長崎へ投下されました。
問10	答え 1 文明開化	西洋の文化がとり入れられて、都市部を中心に人々のくらしが大きく変化したことを文明開化といっています。
問11	答え 3 日米安全保障条約	サンフランシスコ平和条約と同じ日に、日本とアメリカの間で結ばれた条約です。
問12	答え 2 15円以上の税金を納める、25歳以上の男子	最初の衆議院議員選挙では、15円以上の税金を納める25歳以上の男子だけに選挙権があたえられました。
問13	答え 1 産業の発達にともなって、銅山から毒が流れ出したこと	足尾銅山鉱毒事件は、産業の発達にともない、足尾銅山から毒が流れ出したことによっておこりました。
問14	答え 3 廃藩置県	1871年に行われた、藩を廃止して府県を置き、政府が任命した役人が治めるようにした改革を廃藩置県といっています。
問15	答え 1 イギリス	日本はイギリスと同盟を結んでいたことを理由に、第一次世界大戦に加わりました。
問16	答え 2 普通選挙の選挙権があたえられること	治安維持法は、普通選挙の選挙権があたえられると同時に、政府が一部の運動を取りしめるためにつくられました。
問17	答え 4 衆議院の議員だけが選挙で選ばれた	衆議院の議員は国民による選挙で選ばれていましたが、貴族院の議員は選挙ではなく、身分や天皇の任命によって決められていました。ただし、当時の選挙権は税金を多く払っている一部の人に限られていたため、今のような誰でも参加できる選挙とは大きく異なっていました。
問18	答え 1 日本が外国と結んでいた不平等条約があったから	当時、日本は外国と不平等条約を結んでいたため、日本で罪を犯した外国人を日本の法律で裁くことができず、船長は軽い罰だけで済んでしまいました。

問1 1972年に、それまでアメリカの支配下にあった沖縄が、日本に戻ってきた出来事を何といいますか。

1. 小笠原諸島の復帰 2. サンフランシスコ平和条約 3. 沖縄の復帰 4. 日中共同声明

問2 明治新政府が、外国の機械や技術を積極的に取り入れて官営工場を建てるなど、近代産業を発達させようとした政策を何といいますか。

1. 富国強兵 2. 文明開化 3. 地租改正 4. 殖産興業

問3 福沢諭吉が書いた『学問のすゝめ』は、どのような考えを説いて多くの人々に読まれましたか。

1. 天皇を中心とする政治の考え 2. 農業をさかんにするための考え 3. 外国と戦争をするための考え 4. 人間の平等などの考え

問4 日本と中国の間で「日中平和友好条約」が結ばれたのは、西暦何年ですか。

1. 1951年 2. 1978年 3. 1972年 4. 1965年

問5 明治時代に、板垣退助たちが中心となって「国会を開いて国民の声を聞くべきだ」と訴えた政治運動を何といいますか。

1. 自由民権運動 2. 大政奉還 3. 明治維新 4. 文明開化

問6 拉致問題は、日本とどこの国との間にある、解決すべき重要な問題ですか。

1. 中華人民共和国 2. 北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国） 3. アメリカ合衆国 4. 大韓民国

問7 1868年に明治天皇が神に誓うという形で示した、新しい明治の政治の基本方針を何といいますか。

1. 廃藩置県 2. 版籍奉還 3. 五箇条の御誓文 4. 大日本帝国憲法

問8 明治政府が進めた、産業を発達させて国力をつけ、強い軍隊をつくらうとする政策を何といいますか。

1. 富国強兵 2. 文明開化 3. 版籍奉還 4. 地租改正

問9 日本が「満州事変」を起こして満州を占領した目的として、正しいものはどれですか。

1. 現地の政治の実権を握るため 2. 新しい文化を伝えるため 3. 中国と仲直りするため 4. 満州に学校を建てるため

問10 明治政府が国をまとめ、世界に負けない強い国にするために作った「大日本帝国憲法」の作成に、中心となってかかわった人物はだれでしょう。

1. 坂本龍馬 2. 伊藤博文 3. 徳川慶喜 4. 西郷隆盛

問11 1941年に太平洋戦争が始まったことで、世界の状況はどのように変わりましたか。

1. 世界規模の戦いがさらに激しくなった 2. 日本がイギリスと協力するようになった 3. アメリカとの貿易がさかんになった 4. 日中戦争が終わり、平和になった

問12 1922年に全国水平社という組織がつくられた目的として、正しいものはどれですか。

1. 働く人々が、労働環境を良くする運動を進めるため 2. 女性たちが、選挙に参加する権利を求める運動を進めるため 3. 小作人が、土地のレンタル料を下げる運動を進めるため 4. 差別に苦しんでいた人々が、差別をなくす運動を進めるため

問13 1871年に廃藩置県が行われたあと、新しく置かれた府県はだれが治めることになりましたか。

1. それまで藩を治めていた大名 2. その土地に住む一般の農民 3. 政府が任命した役人 4. 外国から招かれた専門家

問14 伊藤博文が大日本帝国憲法をつくるために学んだのは、どのような特徴を持つ国の憲法ですか。

1. 国民の権利が最も強いフランスの憲法 2. 皇帝の権力が強いドイツの憲法 3. 女王の権力が弱いイギリスの憲法 4. 大統領の権力が強いアメリカの憲法

問15 明治政府が、領事裁判権をなくそうと一生懸命取り組んだ一番の理由は何ですか。

1. 外国から輸入される商品をもっと高くして、日本の品物を売りやすくするため 2. 日本を外国から守るためではなく、外国の文化をすべて禁止するため 3. 外国人が日本に住むことを禁止して、日本人の人口を増やすため 4. 日本が独立国として、国の中で起きたことを自分たちで解決できるようにするため

問16 足尾銅山鉱毒事件は、どのようなことが原因でおこった公害問題ですか。

1. 産業の発達にともなって、銅山から毒が流れ出したこと 2. 鉄道の建設によって、近くの山林が切り開かれたこと 3. 外国との貿易が始まり、生糸が不足したこと 4. 工場が増えたことで、都市の空気が汚れたこと

問17 1873年に出された徴兵令によって、新しく兵役（兵隊になること）の義務を負うことになったのは、どのような人ですか。

1. 20才になった男子 2. 20才になった女子 3. 15才になった男子 4. すべての武士

問18 群馬県に建てられた富岡製糸場は、どのような特徴を持つ工場ですか。

1. 外国へ日本の古い技術を伝えるために建てられた民間の工場 2. 外国から進んだ機械や技術をとり入れて建てられた官営工場 3. 日本に昔からあった道具だけを使って建てられた民間の工場 4. 外国の資金と技術だけで建てられた外国政府の工場

答え合わせ・解説 No.8

問1	答え 3 沖縄の復帰	1972年に、沖縄がアメリカから日本に復帰した出来事を「沖縄の復帰」といいます。
問2	答え 4 殖産興業	明治新政府が近代産業を発達させるために、外国の技術を取り入れて官営工場を建てた政策を「殖産興業」といいます。
問3	答え 4 人間の平等などの考え	福沢諭吉は『学問のすゝめ』の中で、人間の平等などの考えを分かりやすく説き、多くの人々に影響を与えました。
問4	答え 2 1978年	日中平和友好条約は、1978年に日本と中国の間で結ばれました。
問5	答え 1 自由民権運動	当時の政府が少数の人々だけで政治を決めていたことに對し、板垣退助たちが国民も政治に参加する権利があると考え、国会の開設などを求めて立ち上がった運動です。この運動が広まったことで、のちに日本で初めての議が開かれることにつながりました。
問6	答え 2 北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）	拉致問題は、日本と北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）との間にある、解決すべき重要な問題です。
問7	答え 3 五箇条の御誓文	1868年に示された、明治政府の新しい政治の基本方針を「五箇条の御誓文」といいます。
問8	答え 1 富国強兵	産業を発達させて国力を高め、強い軍隊をつくらうとする明治政府の政策を「富国強兵」といいます。
問9	答え 1 現地の政治の実権を握るため	満州事変の後、日本は満州の地を支配し、「満州国」という新しい国を設立することで、その土地の政治や軍事の主導権を握ろうとしました。これは、日本が海外へ勢力を広げていこうとした動きの一環でした。
問10	答え 2 伊藤博文	明治政府のリーダーの一人である伊藤博文が中心となって、国を治めるための法律である憲法づくりが進められました。欧米諸国のように、整った法律を持つ国であることを示す必要があったためです。
問11	答え 1 世界規模の戦いがさらに激しくなった	日本がハワイのアメリカ軍基地を攻撃したことで、日本とアメリカの間の戦争が始まりました。これによって、もともと続いていた日中戦争の戦いも合わさり、世界中で戦争の被害や影響がさらに広がることとなりました。
問12	答え 4 差別に苦しんでいた人々が、差別をなくす運動を進めるため	全国水平社は、差別に苦しんでいた人々が、差別をなくす運動を進めるためにつくられました。
問13	答え 3 政府が任命した役人	廃藩置県によって各地の藩は廃止され、政府が新しく任命した役人が府県を治めることになりました。
問14	答え 2 皇帝の権力が強いドイツの憲法	伊藤博文は、日本の憲法をつくるにあたって、皇帝の権力が強いドイツの憲法を手本として学びました。
問15	答え 4 日本が独立国として、国の中で起きたことを自分たちで解決できるようにするため	他の国の人に日本の法律が通用しない状態は、日本が一人前の独立した国として認められていないのと同じことでした。そのため、明治政府は日本の法制度を整え、外国とも対等な関係を築くために、この権利を撤廃することを目標として長年交渉を続けました。
問16	答え 1 産業の発達にともなって、銅山から毒が流れ出したこと	足尾銅山鉱毒事件は、産業の発達にともない、足尾銅山から毒が流れ出したことによっておこりました。
問17	答え 1 20才になった男子	徴兵令では、身分に関わらず20才になった男子に兵役の義務が課されました。
問18	答え 2 外国から進んだ機械や技術を取り入れて建てられた官営工場	富岡製糸場は、外国から進んだ機械や技術を取り入れて建てられた、国が経営する官営工場です。

問1 1925年に始まったラジオ放送は、日本の歴史の何時代に始まりましたか。

1. 明治時代 2. 昭和時代 3. 大正時代 4. 江戸時代

問2 日本が降伏（こうふく）するときを受け入れた、戦争を終わらせるための宣言は何ですか。

1. サンフランシスコ平和条約 2. 国際連盟共同宣言 3. ポツダム宣言 4. 日中共同声明

問3 1874年に国会開設の要望書を政府に提出して自由民権運動のきっかけをつくり、のちに自由党を結成した人物はだれですか。

1. 大久保利通 2. 伊藤博文 3. 板垣退助 4. 西郷隆盛

問4 大隈重信が、立憲改進黨という政党を結成したのは、どのようなことにそなえるためですか。

1. 国会を開設すること 2. 都を東京に移すこと 3. 外国と戦争をすること 4. 新しい憲法を作ること

問5 群馬県に建てられた富岡製糸場は、どのような特徴を持つ工場ですか。

1. 外国へ日本の古い技術を伝えるために建てられた民間の工場 2. 外国から進んだ機械や技術を取り入れて建てられた官営工場 3. 日本に昔からあった道具だけを使って建てられた民間の工場 4. 外国の資金と技術だけで建てられた外国政府の工場

問6 1904年に、朝鮮半島での勢力などをめぐって日本とロシアの間でおこった戦争は何ですか。

1. 第一次世界大戦 2. 日清戦争 3. 太平洋戦争 4. 日露戦争

問7 1871年に、明治政府がそれまでの藩をなくして新しく府県を置き、政府が選んだ役人に治めさせるようにした改革を何とといいますか。

1. 文明開化 2. 版籍奉還 3. 廃藩置県 4. 地租改正

問8 日米安全保障条約は、日本がどの条約と同時に結んだものですか。

1. ポツダム宣言 2. 日ソ共同宣言 3. サンフランシスコ平和条約 4. 日中平和友好条約

問9 1937年にペキン郊外で日本軍と中国軍が衝突し、長い戦争が始まりました。この戦争のことを何とといいますか。

1. 日清戦争 2. 日中戦争 3. 日露戦争 4. 太平洋戦争

問10 明治政府が「四民平等」を進めたことによって、平民の人々ができるようになったことは何ですか。

1. 職業や住む場所を自由に選ぶこと 2. 外国から新しい機械を買い取ること 3. 自分の土地をすべて政府に返すこと 4. 藩の代わりに県を新しく作ること

問11 明治政府が鹿鳴館を建てて、そこで舞踏会などを開いたのはどのような目的のためですか。

1. 陸軍や海軍の新しい兵器を外国から買い入れるため 2. 外国から輸入した新しい機械を組み立てて動かすため 3. 日本の伝統的な文化を外国の人に体験してもらうため 4. 日本の近代化が進んでいることを外国に伝えるため

問12 明治新政府が「殖産興業」の政策を進める中で、近代産業を発達させるために積極的に取り入れたものは何ですか。

1. 外国の兵隊や武器 2. 外国の土地や建物 3. 外国の機械や技術 4. 外国の法律や宗教

問13 外務大臣の小村寿太郎が1911年に成し遂げた条約改正によって、日本が完全に取りもどすことができた権利は何ですか。

1. 領事裁判権 2. 裁判権 3. 関税自主権 4. 警察権

問14 明治政府が進めた、産業を発達させて国力をつけ、強い軍隊をつくらうとする政策を何とといいますか。

1. 富国強兵 2. 文明開化 3. 版籍奉還 4. 地租改正

問15 日本が「満州事変」を起こして満州を占領した目的として、正しいものはどれですか。

1. 現地の政治の実権を握るため 2. 新しい文化を伝えるため 3. 中国と仲直りするため 4. 満州に学校を建てるため

問16 福沢諭吉が書いた『学問のすゝめ』は、どのような考えを説いて多くの人々に読まれましたか。

1. 天皇を中心とする政治の考え 2. 農業をさかんにするための考え 3. 外国と戦争をするための考え 4. 人間の平等などの考え

問17 明治時代に、国民の政治参加を求めて「自由党」をつくった人物はだれですか。

1. 板垣退助 2. 伊藤博文 3. 福澤諭吉 4. 大隈重信

問18 1871年に廃藩置県が行われたあと、新しく置かれた府県はだれが治めることになりましたか。

1. それまで藩を治めていた大名 2. その土地に住む一般の農民 3. 政府が任命した役人 4. 外国から招かれた専門家

問19 自由民権運動の時代に、政党がつけられた主な目的として最も適切なものはどれですか。

1. 士族の特権を復活させるため 2. 国会を開いて国民が政治に参加できるようにするため 3. 外国との貿易を活発にするため 4. 新しい年号を決定するため

答え合わせ・解説 No.9

問1	答え 3 大正時代	ラジオ放送は、1925年の大正時代に始まりました。
問2	答え 3 ポツダム宣言	日本が降伏するときに受け入れた宣言で、これを受け入れたことで戦争が終わりました。
問3	答え 3 板垣退助	板垣退助は、国民が政治に参加できる国会をつくるよう求める要望書を提出し、のちに自由党を結成した人物です。
問4	答え 1 国会を開設すること	大隈重信は、国会が開設されることにそなえて立憲改進黨を結成しました。
問5	答え 2 外国から進んだ機械や技術を取り入れて建てられた官営工場	富岡製糸場は、外国から進んだ機械や技術を取り入れて建てられた、国が経営する官営工場です。
問6	答え 4 日露戦争	1904年に朝鮮半島をめぐる争いから日本とロシアの間で始まった戦争は、日露戦争です。
問7	答え 3 廃藩置県	1871年に行われた、藩を廃止して府県を置き、政府が任命した役人が治めるようにした改革を廃藩置県といいます。
問8	答え 3 サンフランシスコ平和条約	日米安全保障条約は、日本が独立を回復したサンフランシスコ平和条約と同時に結ばれました。
問9	答え 2 日中戦争	1937年、ペキン郊外の「ろこうきょう」という場所で日本軍と中国軍が衝突したことをきっかけに始まった戦争です。この出来事は、その後の日本と中国との長く苦しい戦争のはじまりとなりました。
問10	答え 1 職業や住む場所を自由に選ぶこと	四民平等によって、それまで制限されていた職業や住む場所を、だれでも自由に選べるようになりました。
問11	答え 4 日本の近代化が進んでいることを外国に伝えるため	明治政府は、日本の近代化が進んでいることを外国にアピールするために、鹿鳴館で舞踏会などを開きました。
問12	答え 3 外国の機械や技術	殖産興業では、外国の優れた機械や技術を積極的に取り入れることで、日本の近代産業を発達させようとしていました。
問13	答え 3 関税自主権	小村寿太郎は、外国から輸入する品物にかかる税金を日本が自主的に決める権利である「関税自主権」を回復させました。
問14	答え 1 富国強兵	産業を発達させて国力を高め、強い軍隊をつくらうとする明治政府の政策を「富国強兵」といいます。
問15	答え 1 現地の政治の実権を握るため	満州事変の後、日本は満州の地を支配し、「満州国」という新しい国を設立することで、その土地の政治や軍事の主導権を握ろうとしました。これは、日本が海外へ勢力を広げていこうとした動きの一環でした。
問16	答え 4 人間の平等などの考え	福沢諭吉は『西洋事情』の中で、人間の平等などの考えを分かりやすく説き、多くの人々に影響を与えました。
問17	答え 1 板垣退助	板垣退助は、自由民権運動をリードし、政治のあり方を変えるために日本で最初の本格的な政党である自由党を結成しました。大隈重信は後に立憲改進黨を結成し、伊藤博文は日本で最初の内閣総理大臣として知られています。
問18	答え 3 政府が任命した役人	廃藩置県によって各地の藩は廃止され、政府が新しく任命した役人が府県を治めることになりました。
問19	答え 2 国会を開いて国民が政治に参加できるようにするため	当時の人々は、政府が勝手に政治を行うのではなく、国会を開いて国民の声を政治に反映させる「立憲政治」を求めました。自由党や立憲改進黨といった政党は、その目的を実現するために結成され、国民の政治への関心を高める大きな役割を果たしました。